

ユースフル労働統計

労働統計加工指標集

2020



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

ユースフル労働統計 労働統計加工指標集

2020

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

はじめに

『ユースフル労働統計―労働統計加工指標集―』は、既存の労働統計から新しい統計指標を計算する方法と結果を紹介するものです。労働投入量指数、共働き世帯数、生涯賃金など全部で55の指標があります。

統計をうまく組み合わせ加工することで、表面には現れない事実が明らかになるような、よりの確で有用な指標を作ることができます。従来から政府の白書等でも、既存の統計を組み合わせた様々な経済分析が行われています。本書で取り上げる手法は、そこで採用された分析手法に基づくもの、或いはそれらをヒントに自主開発したものです。

雇用、失業等の労働問題を正しく認識し、検討するためには、統計を多面的にみるのが重要であることは言うまでもありません。

本年は、新型コロナウイルスの感染拡大が、経済活動及び雇用・就業環境に多大な影響を及ぼしており、これらに関する諸統計にその影響が顕著に表れてきています。統計指標によりこうした影響を客観的にみることは、EBPM（証拠に基づく政策立案）の考え方の下、今日発生した諸課題に適切に対応していく上でも益々重要になっていると思われます。

本書が、労使や関係行政機関をはじめ、労働問題に関わる多くの方々に幅広く活用され、お役に立てれば幸いです。

2020年11月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
調査部統計解析担当部長
下島 敦